



令和 8 年度 全国学力・学習状況調査の結果の概要



滋賀県教育委員会事務局 幼小中教育課

令和8年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

1 実施概要

(1) 実施日 令和8年4月23日(木)

(2) 対象学年

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 実施教科

①教科に関する調査〔国語、算数・数学、英語〕

※中学校英語は、文部科学省 CBT システム (MEXCBT) によるオンライン方式 CBT (Computer Based Testing) で実施

②生活習慣や学習環境等に関する質問調査

・児童生徒に対する調査 (いずれも CBT システム (MEXCBT による回答)、学校に対する調査 (Web による回答))

(4) 実施校数 悉皆調査

	学校数	参加学校数	調査実施日に 実施した学校数	後日に調査を 実施した学校数
市町立小学校	216	216	216	0
義務教育学校 (前期課程)	2	2	2	0
特別支援学校 (小学部)	12	1	1	0
小学校合計	230	219	219	0
市町立中学校	93	93	82	11
義務教育学校 (後期課程)	2	2	2	0
県立中学校	3	3	3	0
特別支援学校 (中学部)	12	3	3	0
中学校合計	110	101	90	11
公立学校計	340	320	320	

2 教科に関する調査の結果の概要(公立)

○各教科における本県と全国の平均正答数と平均正答率(%)、平均IRTスコア*

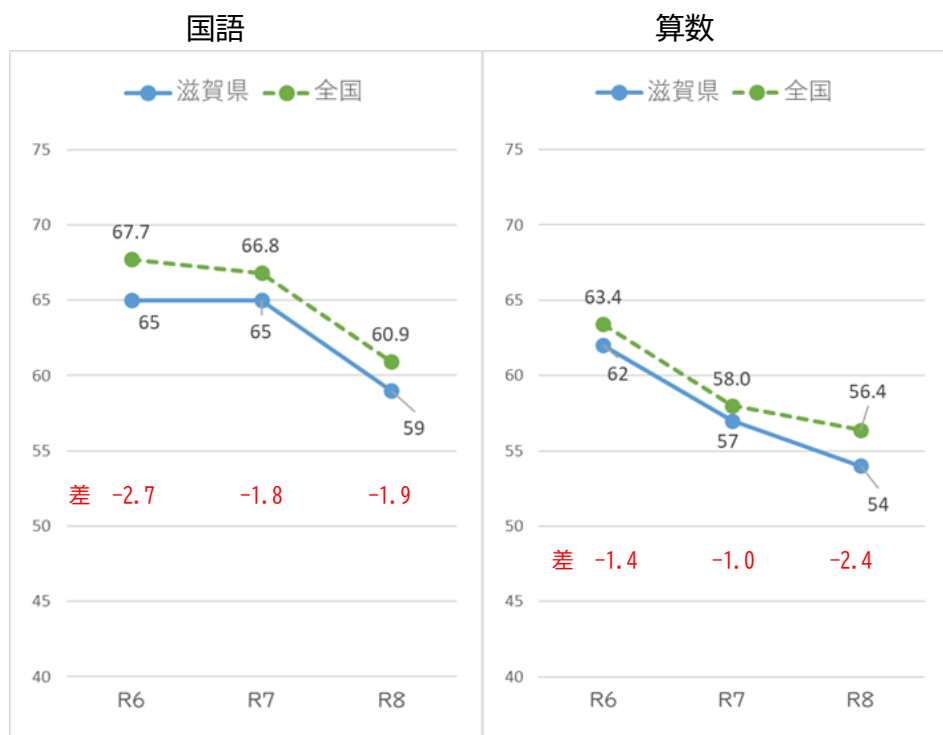
	教科	平均正答数/設問数			平均正答率 (%)		
				全国との差			全国との差
小学校	国語	本県	7.7/13	-0.2	本県	59	-1.9
		全国	7.9/13		全国	60.9	
	算数	本県	8.7/16	-0.3	本県	54	-2.4
		全国	9/16		全国	56.4	
中学校	国語	本県	9.4/15	-0.2	本県	62	-1.9
		全国	9.6/15		全国	63.9	
	数学	本県	9.1/16	0	本県	57	0
		全国	9.1/16		全国	57.0	
	英語3技能				平均IRTスコア*		全国との差
					本県	496	-3
					全国	499	

*IRTスコアについて

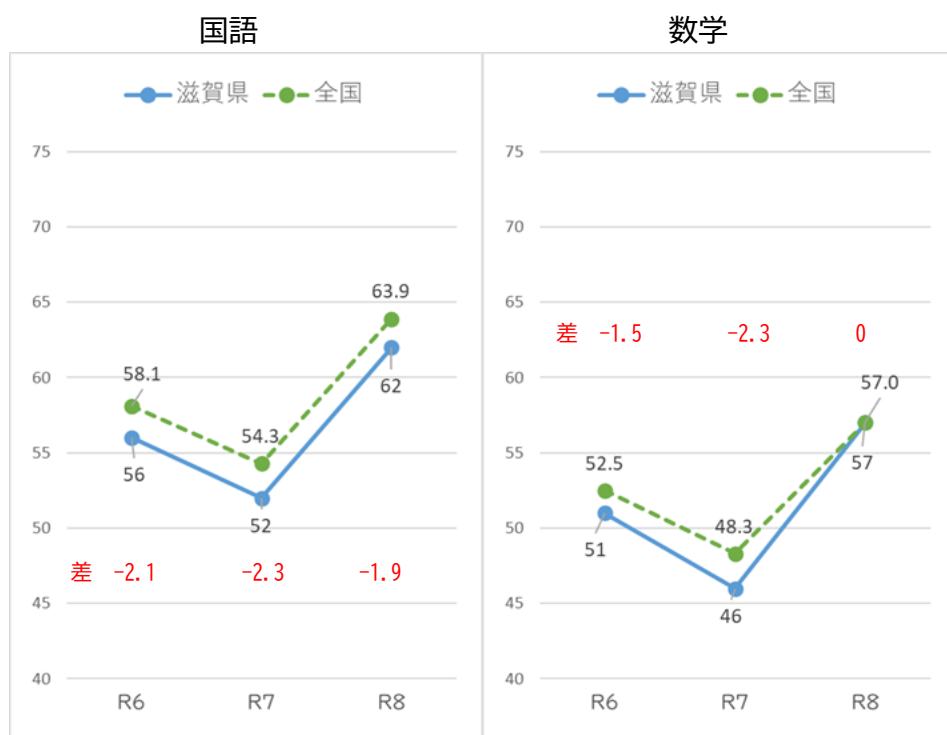
- ・IRT (Item Response Theory) とは「項目反応理論」と言い、一人一人の問題の正誤状況を活用し、調査に取り組んだ人の学力を測定する方法。
- ・IRTスコアとは、IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの。

○ 全国学力・学習状況調査の平均正答率の推移

【小学校】＜平均正答率の経年変化＞



【中学校】＜平均正答率の経年変化＞



英語

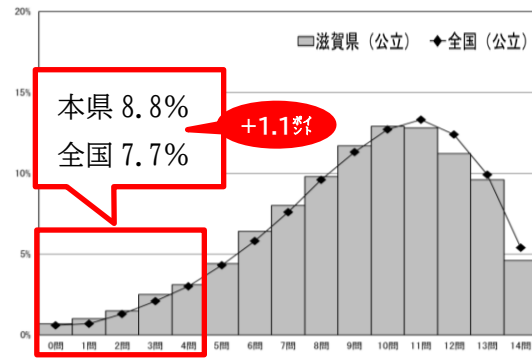
	令和5年度	令和8年度
	平均正答率	平均IRTスコア
本県	46	496
全国	45.6	499

※英語は3年に1回実施
(前回調査は令和5年度)

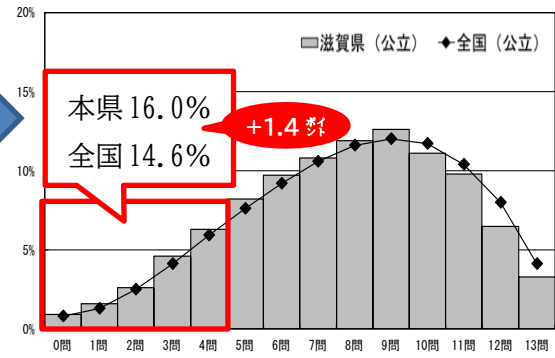
【国語】

小学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・正答数が0～4問の児童の割合が全国より1.4ポイント大きく、全国との差が昨年度から0.3ポイント広がった。

○ 良好な状況にある問題は…

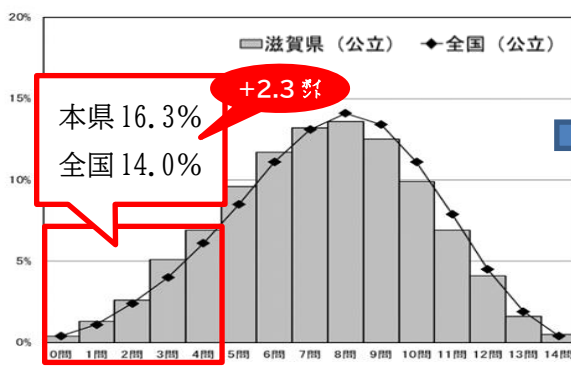
- ・漢字を文の中で正しく使えるかどうかをみる問題
「短い」(正答率80.3%、全国比+0.3ポイント) 「不思議」(正答率46.0%、全国比+0.8ポイント)
- ・文章全体の構成や展開を考慮することができるかどうかをみる問題(正答率58.6%、全国比+0.7ポイント)

○ 顕著な課題が見られた問題は…

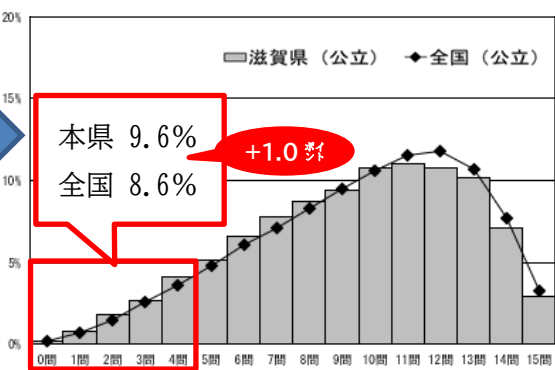
- ・集めた情報を基に自分が考えたことを書く記述式の問題
(正答率29.2%、全国比-4.3ポイント、無解答率5.1%)
「本の題名や本文の一部を引用するという条件を満たして書くこと」に課題
「引用した部分と自分の考えとの関係を明確にして書くこと」に課題

中学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・正答数が0～4問の生徒の割合が全国より1.0ポイント大きかったが、全国との差は昨年度から1.3ポイント改善された。

○ 良好な状況にある問題は…

- ・助動詞の働きを理解しているかどうかをみる問題(正答率84.6%、全国比+0.3ポイント)
- ・単語の識別を理解しているかどうかをみる問題(正答率71.4%、全国比+1.2ポイント)
- ・単語の活用を理解しているかどうかをみる問題(正答率85.8%、全国比+0.4ポイント)
- ・文脈に即して漢字を選んだり書いたりする問題(正答率39.9%、全国比+0.1ポイント)

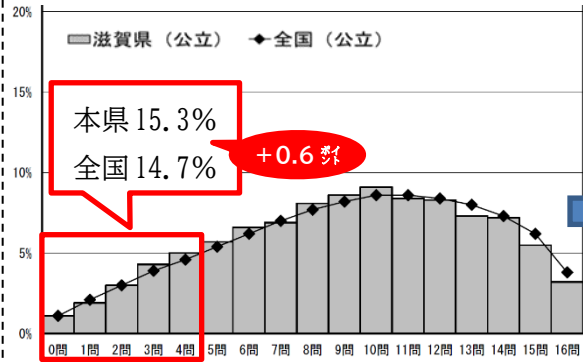
○ 顕著な課題が見られた問題は…

- ・文章を読んで自分の考えを書く記述式の問題(正答率33.3%、全国比-5.6ポイント、無解答率24.4%)
「表現の効果とその工夫について考えたことを書くこと」に課題
「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること」に課題

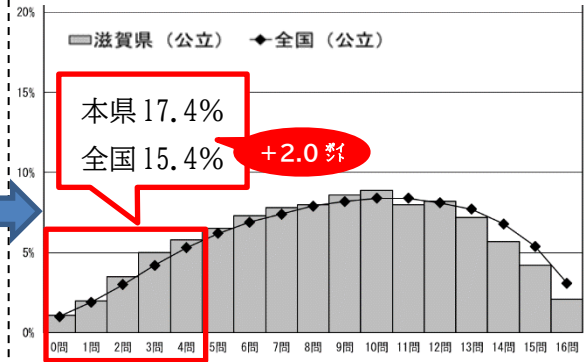
【算数・数学】

小学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・ 正答数が0～4問の児童の割合が全国より2.0ポイント大きく、全国との差が昨年度から1.4ポイント広がった。

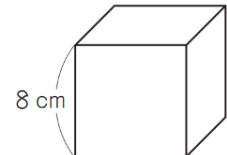
○ 良好な状況にある問題は…

- ・ 1、5、9の3枚のカードを当てはめてつくることができる最も大きい数を書く問題 (正答率94.3%、全国比-0.2ポイント)

○ 顕著な課題が見られた問題は…

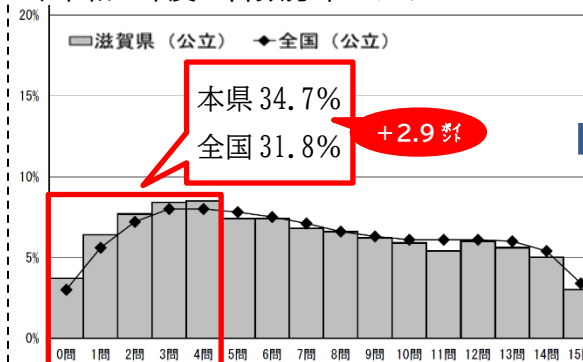
- ・ 立方体の体積を求める式を書く問題 (正答率67.3%、全国比-5.4ポイント)
基本的な概念の定着に課題

1辺が8cmの立方体の体積が何cm³かを求める式を書きましょう。(式のみ)

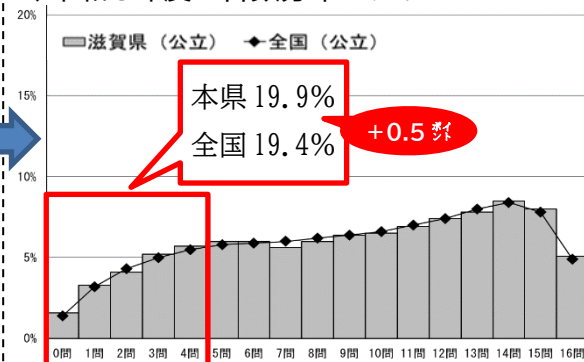


中学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・ 正答数が0～4問の生徒の割合が全国より0.5ポイント大きかったが、全国との差は昨年度から2.4ポイント改善された。
- ・ 正答数が13～16問の生徒の割合が全国より0.3ポイント大きい。

○ 良好な状況にある問題は…

- ・ 平行になるための条件を理解しているかどうかをみる問題 (正答率50.5%、全国比+1.4ポイント)
- ・ 反比例の表においてxの値に対応するyの値を求める問題 (正答率59.9%、全国比+4.6ポイント)
- ・ 条件を満たす確率を求める問題 (正答率61.8%、全国比+1.6ポイント)
- ・ 三角形の合同を基にして図形の性質を証明する問題 (正答率48.6%、全国比+2.5ポイント)
- ・ 度数分布表から累積度数を求める問題 (正答率49.4%、全国比+3.4ポイント)

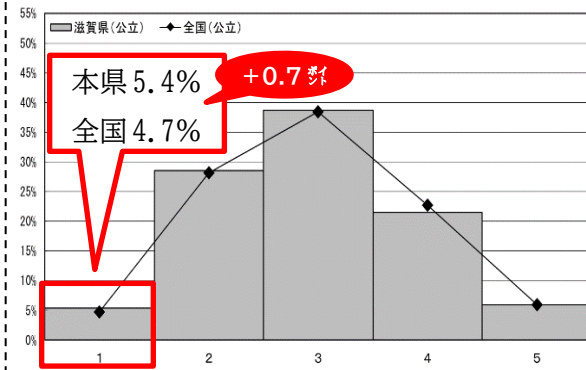
○ 顕著な課題が見られた問題は…

- ・ 同類項の意味を理解しているかどうかをみる問題 (正答率70.3%、全国比-0.2ポイント)
基本的な概念の定着に課題

下の式で、 $7x$ の同類項をすべて書きなさい。

$$7x + 9 - 5x + 7x^2 + 2x$$

◆令和8年度 IRT バンド* 分布グラフ



*IRT バンドについて

IRT バンド* とは、IRT スコアを 1～5 の 5 段階に区切ったもの。3 を基準のバンドとし、5 が最も高いバンドとなる。

IRT スコア・IRT バンドは、難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出される。

中学校

○ IRT バンド* 分布グラフに着目すると…

- ・ IRT バンド分布グラフは、全国と同傾向の分布である。

○ 良好な状況にある問題は…

- ・ 過去形を活用して英文を正確に書く問題
 正答例 Mei went to the park. (正答率 61.0%、全国比+2.1 ㊦)
 正答例 Mei played tennis. (正答率 53.1%、全国比+0.4 ㊦)
- ・ 物語を読み、概要を捉える問題 (正答率 49.4%、全国比+0.4 ㊦)

○ 顕著な課題が見られた問題は…

- ・ 自分の考えや気持ちなどを英文で書く問題
 中学生になってからの思い出について、体験したこととその感想を書く
 (正答率 41.8%、全国比-5.7 ㊦、無解答率 12.8%)
 「自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」に課題

3 質問調査のポイントおよび結果の概要

【ポイント】

○児童生徒質問調査

・質問項目数は、小学校 73 項目（昨年度より 2 問増）、中学校 80 項目（昨年度より 8 問増）となった。

・MEXCBT の機能を生かし、一部の項目をランダム方式で実施された。

○学校質問調査

・質問項目数は、小学校 85 項目（昨年度より 1 問増）、中学校 93 項目（昨年度より 9 問増）となった。

○今年度新たに追加された質問

【児童生徒質問調査】

・学習に向かう姿勢（粘り強さや好奇心）や学習方法についての質問 [小中：18・19]

・ICT 機器やインターネット利用のルールやマナーについての質問 [小中：37]

【学校質問調査】

・児童生徒・教職員にとっての学校施設全体の居心地のよさについての質問 [小中：24・25]

・ICT 機器の適切な使い方や、ルール・マナー等の指導についての質問 [小：69 中：77]

【結果の概要】

(1) 令和 8 年度「取組の重点」に関する質問項目等

各質問項目に対して、4 つの選択肢の中から肯定的な回答（「発表していた」「どちらかといえば発表していた」「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」、「できている」、「どちらかといえばできている」）を選択した割合（%）を示した。

①発達段階を踏まえた言語活動の充実

質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。 [児童生徒質問] 小中 38	小	本県	67.1	64.3	-2.8
		全国	68.6	66.4	-2.2
		差	-1.5	-2.1	-0.6
	中	本県	54.7	58.1	3.4
		全国	63.0	65.5	2.5
		差	-8.3	-7.4	0.9
授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。 [児童生徒質問] 小中 40	小	本県	76.8	70.9	-5.9
		全国	77.8	73.4	-4.4
		差	-1.0	-2.5	-1.5
	中	本県	65.2	66.6	1.4
		全国	70.6	70.8	0.2
		差	-5.4	-4.2	1.2

② 1人1端末等の効果的な活用

質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか。 [児童生徒質問] 小中 36－1	小	本県	82.8	78.1	-4.7
		全国	81.8	79.1	-2.7
		差	1.0	-1.0	-2.0
	中	本県	81.0	82.6	1.6
		全国	83.6	84.8	1.2
		差	-2.6	-2.2	0.4
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか。 [児童生徒質問] 小中36－3	小	本県	66.6	66.3	-0.3
		全国	69.3	69.5	0.2
		差	-2.7	-3.2	-0.5
	中	本県	62.1	67.8	5.7
		全国	63.3	69.4	6.1
		差	-1.2	-1.6	-0.4

③自分に合った学び方を身に付ける指導の推進

質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。 [児童生徒質問] 小中 22	小	本県	81.7	79.0	-2.7
		全国	81.7	79.4	-2.3
		差	0.0	-0.4	-0.4
	中	本県	75.8	76.7	0.9
		全国	77.5	78.2	0.7
		差	-1.7	-1.5	0.2
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。 [児童生徒質問] 小中 43	小	本県	79.1	78.6	-0.5
		全国	79.4	78.4	-1.0
		差	-0.3	0.2	0.5
	中	本県	69.8	75.8	6.0
		全国	73.4	79.0	5.6
		差	-3.6	-3.2	0.4
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。 [児童生徒質問] 小中 39	小	本県	78.9	75.1	-3.8
		全国	80.3	77.6	-2.7
		差	-1.4	-2.5	-1.1
	中	本県	74.4	75.0	0.6
		全国	77.7	78.8	1.1
		差	-3.3	-3.8	-0.5
授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。 [児童生徒質問] 小中 41	小	本県	83.1	80.9	-2.2
		全国	83.4	80.8	-2.6
		差	-0.3	0.1	0.4
	中	本県	77.0	76.5	-0.5
		全国	79.3	78.9	-0.4
		差	-2.3	-2.4	-0.1

(2)「第Ⅲ期 学ば力向上滋賀プラン」に関する主な質問項目等

各質問項目に対して、4つの選択肢の中から肯定的な回答（「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」）を選択した割合（％）を示した。

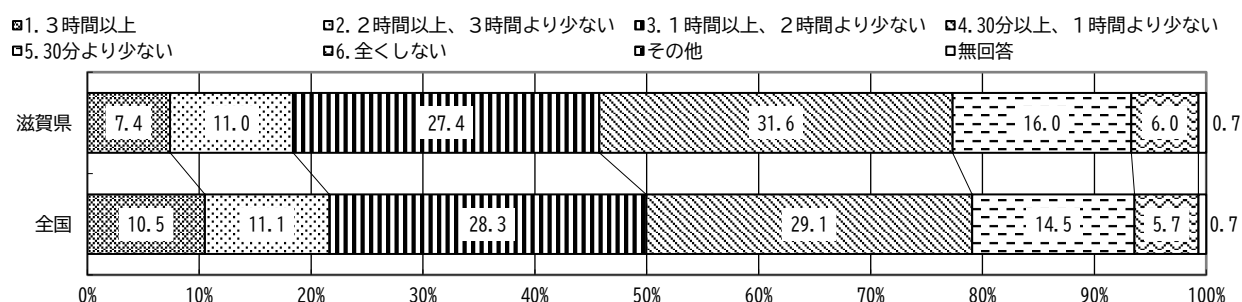
質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。 [児童生徒質問] 小中 9	小	本県	91.6	91.4	-0.2
		全国	92.2	91.4	-0.8
		差	-0.6	0.0	0.6
	中	本県	91.1	89.8	-1.3
		全国	92.2	90.9	-1.3
		差	-1.1	-1.1	0.0
将来の夢や目標を持っていますか。 [児童生徒質問] 小中 10	小	本県	81.0	79.8	-1.2
		全国	83.1	81.8	-1.3
		差	-2.1	-2.0	0.1
	中	本県	64.5	64.7	0.2
		全国	67.5	67.6	0.1
		差	-3.0	-2.9	0.1
人が困っているときは、進んで助けていますか。 [児童生徒質問] 小中 11	小	本県	94.1	93.1	-1.0
		全国	93.7	92.7	-1.0
		差	0.4	0.4	0.0
	中	本県	88.9	89.6	0.7
		全国	90.9	90.8	-0.1
		差	-2.0	-1.2	0.8

(3) 児童生徒の基本的な生活習慣および学習習慣に関する質問項目（児童生徒質問）

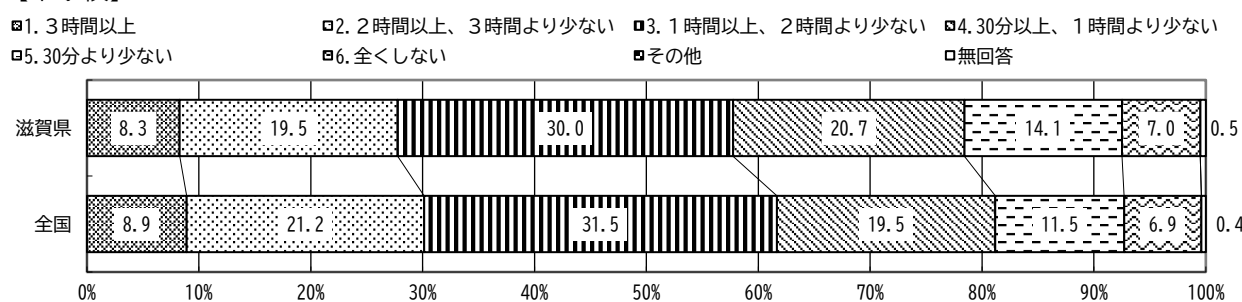
○家庭学習の時間

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。〔児童生徒質問〕小中23

【小学校】



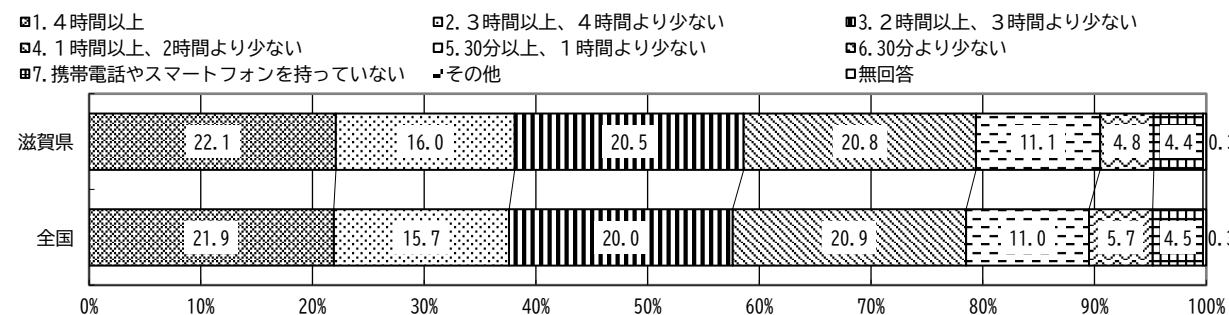
【中学校】



○ICT 機器の使用時間

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）で SNS や動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）。〔児童生徒質問〕小中4

【小学校】



【中学校】

